令和4年度

特別警報・暴風警報・暴風雪警報・南海トラフ地震情報

及びJアラート発令時の登下校について

1 登校前に特別警報または暴風警報・暴風雪警報が出た場合

- ① 午前7時の段階で警報が出ているときは、児童は自宅待機し、登校しない。
- ② 警報が午前11時までに解除されたときは、安全を確認し、解除後2時間の余裕をもって登校する。（授業時間割・給食の有無等は「すぐメール」でお知らせします。）
- ③ 午前11時を過ぎても警報が解除されないときは、臨時休業日とし、児童は登校しない。

2 始業後に特別警報または暴風警報・暴風雪警報が出た場合

- ① 原則として、授業を中止し、児童の安全を確保したうえで児童を保護者に引き渡す。
- ② 留守の家庭においては、学校に留まり保護者の引き渡し完了するまで待機する。
（「すぐメール」を利用して学校待機・家の人の迎えの連絡をする。）

3 大雨、洪水、大雪、雷、風等で地域の状況や住居周辺が危険な状態にある場合

- ① 登校前に危険と家庭で判断された時は、登校を見合わせ。（欠席にはならない。）
- ② 始業後は、上記2に準ずる。
- ③ 状況に応じて、集団下校させる場合もあります。（「すぐメール」でお知らせします。）

4 「南海トラフ地震臨時情報」の巨大地震注意・巨大地震警戒が発表された場合

- ① 在宅中の場合は、休校として、児童は登校しない。
- ② 登下校中の場合は、原則として、帰宅する。
- ③ 在校中の場合は、授業を中止し、児童を直接保護者に引き渡す。留守の家庭においては、学校に留め保護者の引き渡し完了するまで待機させる。

5 「Jアラート」が伊勢市に発令された場合

- ① 登校前の場合は自宅待機する。（その後の対応はすぐメールで連絡します。）
- ② 登校中に発令された場合は、家か学校の近い方に避難する。または、頑丈な建物などに避難する。
- ③ 登校後の場合、児童を校舎内に避難させ、安全を確保する。
- ④ 登校途中に不審なものを発見した場合には、決して近寄らず、学校に知らせる。

※暴風警報・暴風雪警報の対応については、「伊勢市」「伊勢市を含む地域」に発表されたときに対応を行います。